



園だより 11月号



【自然体験活動をととして】

秋の深まりとともに、公園の落ち葉も少しずつ色づきはじめ、子どもたちは近くの公園へ出かけ、落ち葉やどんぐりを見つけてきたり、園庭の畑で収穫したさつま芋の蔓で冠などを作ったりして秋を感じて遊んでいます。

先日、年長児さんが広島市森林公園での自然体験活動「森の忍者の修業」に参加しました。森林公園のスタッフ（指導者）の下、5、6人のグループごとに、実際に森の中に入り、ロープ（安全ベルト付き）にぶら下がって谷を渡ったり、子ども用のこぎりで丸太を切ったり、梯子で高い砦の最上階まで登るなど、忍者になって修行をしてきました。谷渡りでは、空中で揺らぐ感覚を体験し、「こわかった！」「心臓が破裂しそうだった」など、目をまん丸くしてドキドキしたことを教えてくれた子どもたち。最初はちょっぴり緊張していてぎこちない様子でしたが、草木の香りを嗅ぎながら、のこぎりで木を切る感触や、丸太の上、急斜面、根っこが張ってでこぼこの不安定な道を、バランスをとって歩く感覚など、日頃の生活の中では、なかなか味わえない体験をすることができました。少し慣れてくると、自信もつきはじめ、途中で「疲れた」という子もおらず、「もうすぐ忍者になれるね」とその気になって楽しんでいました。

また、指導者の方には、森の中を歩き

ながら、イノシシが餌（みみずなど）を見つげるために掘った穴や、川で体を洗って乾かすために擦りつけて出来た斜面のくぼみなども教えていただき、子どもたちは「ここにもあるよ」「この穴も？」と自分たちで発見していました。

今回の「森の忍者の修行」では、子どもたちにとって初めての経験が多く、未知なる挑戦となりましたが、様々な体験の中で、体感したことや子どもたちが、「なんだろう」と興味を持ったり不思議さを感じたりしたことは、更なる好奇心、探究心となり、「もっと知りたい、もっとやりたい」という学びに向かう力につながっていったと思われま。また、「ちょっぴり怖いけれどやってみよう」と自分で気持ちをコントロールして挑戦したり、仲間と一緒に楽しみながら、最後まで諦めずに頑張れたことは、「やればできる」という大きな自信になったことと思います。この目に見えない力こそが、幼児教育において育みたい力であり、小学校へ向けての土台となるのです。ご家庭でもお子さんが感じたことや最後まで頑張ったことなど、しっかり話を聞いてあげてほしいと思います。ますます「やる気モード」が育つことでしょう。

さて、今月は作品展に向けての活動が多くなります。子どもたちのアイデアや発想を大切にしながら、いろいろな素材を使って、制作あそびを楽しんでいくことにしています。

すいこう認定こども園 園長



			園開放★
1	火	英語教室（年長）	
2	水		★
3	木	文化の日	
4	金	広島県一斉地震防災訓練	★
5	土		
6	日		
7	月	身体測定（年長）	★
8	火	身体測定（年中） 英語教室（年長）	
9	水	身体測定（年少）	★
10	木	七五三バイキング	
11	金		★
12	土		
13	日		
14	月		★
15	火		
16	水		★
17	木		
18	金		★
19	土		
20	日	すいこう学園祭（作品展・バザー）	
21	月	代休（1号認定）	★
22	火	作品展写真撮影	
23	水	勤労感謝の日	
24	木	幼保小交流会（年長）	
25	金	やきいもパーティ	★
26	土		
27	日		
28	月	誕生日会、身体測定（乳児）	★
29	火	英語教室（年長）	
30	水		★

11月分の保育料引落日は、
11月30日(水)です。(1,2,3号)

翠光学園祭作品展・バザー

日時：11月20日（日）
午前10：00～13：00頃まで
雨天決行



子どもたちが、イメージしたことを、考えたり工夫したりして、楽しく遊びながら表現したものがたくさん詰まった作品展です。ぜひ、当日はお子さんの思いを聞きながら、かわいい芸術家の作品をお楽しみください。

【15日七五三】



子どもたちのすこやかな成長を氏神様に感謝し、祈願する行事です。男の子は3歳と5歳、女の子は3歳と7歳でお祝いします。

昔は、3歳、5歳、7歳と儀式をかさねて、子どもが成長していくことをみんなでお祝いしました。「無事に育ちますように」と神さまに手をあわせる親の気持ちは、昔も今も変わりありません。七五三につきものの「千歳あめ」は、「千年長生きするように」という願いをこめて、江戸時代に売りに出されたのがはじまりとされています。

—行事とあそびの絵本より—

【23日 勤労感謝の日】

勤労感謝の日は、昭和23年に「勤労を尊び、生産を祝い、国民がお互いに感謝し合う日」として制定されました。よりよい社会を実現するためには、人間はお互いの勤労によって生活していること、お互いに感謝し合わなければいけないということを知らせて、子どもたちにも小さいながらもお手伝いをしようという意欲を持たせることが大切です。

私たちが安心して生活できるのは、お父さんお母さんのおかげ、農家の人のおかげなど、たくさんの人の力によって、支えられていることを折に触れ、お子さんに話していただければと思います。

【12月の予定】

- 12月 7日(木) もちつき
- 12月 8日(金) 成道会
- 12月 15日(木) 11・12月合同誕生日会（幼児）
- 12月 22日(木) 終園式 11時30分降園（1号認定）
- 12月 28日(木) あずかり保育お休み 1/5まで
- 12月 30日(水) 年末年始のお休み 1/4まで（2,3号認定）